

平成29年 6月 6日

広島信用金庫

格付けの更新について

広島信用金庫（理事長 武田 龍雄）では、株式会社 日本格付研究所（JCR）より、前回に続き、格付け「A」（シングルAフラット）を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. 格付け結果

格付け対象	長期発行体格付
格付け	『 A 』（シングルAフラット）【前回と変更なし】
格付け見通し	『 安定的 』 【前回と変更なし】

2. 格付け事由

- ・ 預貸金残高は堅調に推移しており、預貸率は比較的高い水準が保たれている。
- ・ 中小企業向け貸出は、幅広い業種で残高が伸び、貸出先数も増えている。為替関連取引の推移や充実した預り資産販売の体制等も非金利収益を支えている。
- ・ 与信先の管理はきめ細かく行われており、与信費用が急増する可能性は低い。
- ・ 内部留保の積み上げが進んでおり、資本の質は良好である。

3. 取得日 平成29年 6月 1日

【ご参考】

◎ 長期発行体格付の定義

AAA	債務履行の確実性が最も高い。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。
A	債務履行の確実性は高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
LD	一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、その他の債務については、約定どおりの債務履行を行っているとしてJCRが判断している。
D	実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

※ AAからBまでの格付け記号には同一等級内の相対的な位置を示す区分として、「プラス（+）」、「フラット（符号なし）」、「マイナス（-）」の三段階があります。

※ 長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

【お問い合わせ先】 経営企画部 広報室 082（245）0321